令和7.11.07 チーム新・湯治 全国大会

### 全国「新・湯治」効果測定プロジェクトについて

## ウェアラブルデバイスによる 「新・湯治」の効果測定調査

日本健康開発財団·東京都市大学 早坂信哉 東海大学 人文学部 斉藤雅樹





# 発表の内容

- 1. 「新・湯治」効果測定プロジェクト
- 2. 調査の方法
- 3. 解析結果
  - (1) 期間前 /期間中(温泉地)比較
  - (2) 活動なし/活動あり(卓球)比較
- 4. 考察

# 1. 「新・湯治」効果測定プロジェクト

- ▶ 環境省では、温泉地の協力を得て、温泉地全体で得られる療養効果を全国初の統一フォーマットで把握。
- ▶ 全国の温泉地の視点に立って情報発信するため、「全国『新・湯治』効果測定調査プロジェクト」を平成30年度より実施した。

# 1. 「新・湯治」効果測定プロジェクト

▶ 調査時期: 平成30年7月10日~令和5年11月3日(6か年)

▶ 有効回答数: 19,575件

男: 7,892人

女: 8,821人

性別未記入: 2,862人

▶ 調査事務局:

一般財団法人 日本健康開発財団(環境省から委託)

# 1. 「新・湯治」効果測定プロジェクト

- 温泉地を訪問した者からの大規模データが得られた。
- ▶ 温泉地滞在後は心身に良い変化が得られた。
- 単に湯に浸かるだけではなく、ゴルフや登山などの運動、温泉地での周辺観光や食べ歩き、マッサージやエステなどのアクティビティを行うこと等が、より良い心身への変化に関連していた。
- 長期間の温泉地滞在ではなくても日帰りや1泊2日、年間を通して高頻度で温泉を訪れることで心身への良い影響が見受けられた。

### 2. 調査の方法

### ウェアラブルデバイスによる調査





# 調査の方法(1)

- ▶調査期間 令和7年6~7月
- > 調査地 大分県豊後高田市 真玉温泉
- 被験者数 20名 (平均28.5才、σ=10.8、男15:女5)
  - 地元市民 10名(平均36.6才、σ=10.1、男9:女1)
  - 旅行者 10名(平均20.4才、σ=0.49、男6:女4)
- ▶ 使用機器 SOXAI Ring 1 (指輪型デバイス)





管理アプリ (スマートフォン)

# 調査の方法(2)

# ▶ 比較対象

- ▶ 温泉地滞在:期間前<mark>6/21-23</mark> / 期間中<mark>6/29-7/4</mark>
- ▶ アクティビティ: 活動あり/活動なし (卓球)

# >評価項目

### QoL、運動スコア、睡眠スコア、健康スコア

- ▶ 消費カロリー、合計歩数
- 睡眠時間(分)、入眠潜時、睡眠効率、中途覚醒時間、 睡眠中の1分あたり平均呼吸数、安静時心拍数(睡眠時)、 心拍変動(睡眠時)、無呼吸
- 平均心拍数、平均心拍数変動、平均酸素レベル、 平均ストレスレベル、平均皮膚温度、最高皮膚温度
- ▶ 日本健康開発財団倫理委員会承認 UMIN-CTR登録

# 入浴に使用した温泉 (真玉温泉 スパランド真玉)







開湯500年 国東半島 最古の湯

# アクティビティ(卓球約1時間)





- ランダムに (5名+5名) x 2群 に分割 (Aチーム、Bチーム)
- ► A、B両チームの活動日は異なる日に設定 (7/3、7/1)
- 「活動あり/活動なし」で比較

### 滞在場所(豊後高田市内のシェアハウス)



### 活動内容は このあと紹介

「大学生と考える温泉地の魅力」の コーナーにて

## 3. 解析結果

- (1) 期間前/期間中 比較(温泉なし/あり)
- (2) 活動なし/活動あり 比較 (卓球)

# 期間前/期間中の比較(全員)

	, QoL	、/運動 / スコア	、// 睡眼 / / スコ: / /	·			運動 スコア	消費 カロリー	合計 歩数
期間前	57.	46	.1 59	<b>9.5</b> 68	B.4	期間前	46.1	226	7197
期間中	63.	4, 59	.4, 6	<b>7.5</b> 6	7.6 <b>其</b>	期間中	59.4	276	8768
p値	0.00	0.01	4, 0.0	0.5	79	p値	0.014	0.174	0.154
	睡眠スコア	睡眠時間	、 入眠潜時 、	睡眠効率	中途 覚醒時間	睡眠中の 1分あたり 平均呼吸数	安静時 心拍数 (睡眠時)	心拍変動 (睡眠時)	無呼吸
期間前	59.5	347	11.8	86%	59.4	13.6	55.0	0 66.1	19.3
期間中	67.5	386	, 11.0	88%	49.3	3 13.5	55.4	4 65.5	18.4
p値	0.001	, 0.008	0.248	0.301	0.310	0.762	0.729	9 0.864	0.508
	健康スコア	平均 心拍数	平均 心拍数 変動	平均酸素	平均 ストレス レベル	、 平均 、 皮膚温度	, 最高 皮膚温度	n=20	(男15,女5
期間前	68.4	68.7	53.	97.6	39.0	34.1	37.2	2 中均组	<b>手齢28.5</b> 2
期間中	67.6	69.6	52.4	97.4	, 39.3	34.2	38.0		( σ=10.8)
p値	0.579	0.490	0.570	0.041	0.718	0.297	0.000	y'	

## 期間前/期間中の比較(全員)

▶ 有意に差があった項目(表の赤丸部分)

▶ QoL (期間前<期間中)

▶ 運動スコア (期間前 <期間中)</p>

▶ 睡眠スコア (期間前 <期間中)</p>

▶ 睡眠時間 (期間前 <期間中)</p>

▶ 平均酸素レベル (期間前>期間中)

▶ 最高皮膚温度 (期間前 <期間中)</p>

#### 温泉地滞在期間中は

- ・睡眠時間が増え、睡眠の質も総合的に改善している
- ・運動についても総合的に増加している
- ・その結果、QoLが改善している

## 期間前/期間中の比較(地元市民)

健康

スコア

消費

カロリー

運動

スコア

合計

歩数

/ 睡眠`

スコア

運動

QoL

			1	1					
期間前	56.0	6 48	.4 61	L <b>.6</b> 6	6.7	間前	48.4	222	7054
期間中	61.	7 53	.0 70	<b>).0</b> /	7.7 其	間中	53.0	222	7035
p値	0.090	0.15	58, 0.0	<b>96</b> 0.5	539	p値	0.158	0.992	0.974
	睡眠スコア	睡眠時間 (分)	入眠潜時	睡眠効率	中途 覚醒時間	睡眠中の 1分あたり 平均呼吸数	安静時心拍数(睡眠時)	心拍変動 (睡眠時)	
期間前	61.6	365	12.2	85%	62.4	13.0	54.9	48.3	3 16.5
期間中	70.0	397	11.6	87%	52.3	12.8	52.9	49.5	5 16.1
p値	0.006	0.063	0.603	0.401	0.454	0.421	0.178	0.676	0.846
	健康 スコア	平均 心拍数	平均 心拍数 変動	平均酸素レベル	平均 ストレス レベル	平均 皮膚温度	/最高 皮膚温度	n=10	(男9,女1)
期間前	66.7	66.5	46.0	97.6	42.0	34.4	37.6	平均:	年齢36.62
期間中	67.7	65.9	44.3	97.4	41.2	34.3	38.4	1	( σ=10.1)
p値	0.539	0.696	0.500	0.146	0.571	0.517	``0.041	!	

## 期間前/期間中の比較(地元市民)

▶ 有意に差があった項目(表の赤丸部分)

▶睡眠スコア (期間前 <期間中)</p>

▶最高皮膚温度 (期間前 <期間中)</p>

#### 温泉地滞在期間中は

- ・睡眠の質が総合的に改善している
- ・最高皮膚温度の上昇は温泉入浴中の測定値か

## 期間前/期間中の比較(旅行者)

	QoL	/運動 /スコア /	( 睡眠 、	健康スコア		運動 スコア	消費 カロリー	合計 歩数
期間前	57.4	43.9	57.4	70.0	期間前	43.9	232	7340
期間中	65.1	65.8	, 65.0 <sub>1</sub>	67.5	期間中	65.8	331	10502
p値	0.001	`,0.033	0.038	0.237	p値	0.033	0.167	0.141
	_							

	睡眠 スコア	睡眠時間 (分)	入眠潜時	睡眠効率	中途 覚醒時間	睡眠中の 1分あたり 平均呼吸数	安静時 心拍数 (睡眠時)	心拍変動 (睡眠時)	無呼吸
期間前	57.4	. 329	11.4	87%	56.3	14.2	55.2	84.0	22.1
期間中	65.0	375	10.4	88%	46.3	14.3	58.0	81.5	20.6
p値	0.038	0.066	0.271	0.574	0.522	0.635	0.152	0.734	0.487
	健康スコア	平均 心拍数	平均 心拍数 変動	平均酸素レベル	平均 ストレス レベル	平均 皮膚温度	/ 最高 皮膚温度	n=10	(男6,女4)
期間前		心拍数	心拍数 変動	レベル	フトレフ	皮膚温度		11-10	(男6,女4) F齢20.4才
期間前期間中	スコア	<b>心拍数</b> 70.8	<b>心拍数</b> <b>変動</b> 61.2	<b>レベル</b> 97.7	ストレス レベル 36.0	<b>皮膚温度</b> 33.8	皮膚温度 36.8	平均年	, , ,

## 期間前/期間中の比較(旅行者)

▶ 有意に差があった項目(表の赤丸部分)

- ▶ QoL (期間前 <期間中)
- ▶ 運動スコア (期間前 <期間中)
- ▶睡眠スコア (期間前<期間中)</p>

▶最高皮膚温度(期間前 <期間中)

#### 温泉地滞在期間中は

- ・睡眠の質が総合的に改善している
- ・運動についても総合的に増加している
- ・その結果、QoLが改善している

### 活動あり/活動なしの比較(全員,群間,活動当日 7/1)

	QoL	建 切 スコア	世代スコブ				運動 スコア	消費 カロリー	<b>合計</b> 歩数
活動あり	70.0	75.	7 71	1.0 6	4.4	5動あり	75.7	326	10485
活動なし	67.0	71.	8 60	).8 6	9.9	5動なし	71.8	337	10555
p値	0.358	0.65	0.1	91 0.1	L24	p値	0.654	0.864	0.973
	睡眠	睡眠時間(分)	入眠潜時	睡眠効率	中途 覚醒時間	睡眠中の 1分あたり 平均呼吸数	安静時 心拍数 (睡眠時)	心拍変動(睡眠時)	無呼吸
活動あり	71.0	374	13.2	93%	28.	3 13.8	3 56.3	3 61.6	21.7
活動なし	60.8	338	10.7	88%	47.	1 13.2	2 53.0	0 70.8	18.7
p値	0.191	0.256	0.415	0.375	0.38	0.230	0.48	4 0.535	0.582
	健康 スコア	平均 心拍数	平均 心拍数 変動	平均酸素 レベル	平均 ストレン レベル		最高 医皮膚温度	平均年	10 (男8,女2) =齢25.7才 σ=8.1)
活動あり	64.4	72.3	51.6	97.3	41.	4 34.3	l 39.:		10 (男7,女3)
活動なし	69.9	67.5	55.4	97.6	38.	1 34.0	39.2		=龄31.3才 σ=12.3)
p値	0.124	0.203	0.615	0.343	0.18	6 0.843	0.98	7 <b>Bの</b>	<mark>み活動</mark> 7/1

### 活動あり/活動なしの比較(全員,群間,活動翌日 7/2)

		QoL	運動 スコア	短眠 スコブ				運動スコア:	消費 カロリー	<b>合計</b> 歩数
泪	動あり	68.6	6 71.	8 71	1.7 6	3.1 活	動あり	71.8	316	10108
泪	動なし	66.6	61.	6 71	1.7 6	7.2 活	動なし	61.6	333	10422
	p値	0.40	5 0.32	22 1.0	00 0.1	103	p値	0.322	0.814	0.888
		睡眠	睡眠時間 (分)	入眠潜時	睡眠効率	中途 覚醒時間	睡眠中の 1分あたり 平均呼吸数	安静時心拍数	心拍変動 (睡眠時)	無呼吸
泪	<b>動あり</b>	71.7	398	13.0	89%	51.1	13.8	55.0	65.1	19.8
泪	動なし	71.7	392	13.4	88%	46.8	13.1	52.6	5 71.4	15.5
	p値	1.000	0.807	0.899	0.975	0.840	0.164	0.516	0.658	0.397
		健康 スコア	平均 心拍数	平均 心拍数 変動	平均酸素 レベル	平均 ストレス レベル	平均 <sup>*</sup> 皮膚温度	最高 皮膚温度	平均年	10 (男8,女2) ≡齢25.7才 σ=8.1)
泪	<b>動あり</b>	63.1	72.8	52.7	97.2	42.6	34.2	38.8		10 (男7,女3)
泪	<b>動なし</b>	67.2	70.4	54.7	97.6	39.1	34.0	38.9		=齢31.3才 σ=12.3)
	p値	0.103	0.465	0.664	0.104	0.059	0.536	0.797	7 Bの	<mark>み活動</mark> 7/1

### 活動あり/活動なし の比較 (全員,群間,活動当日 7/1・活動翌日 7/2)

- ▶ 生活記録で「睡眠」は午前0時以降が多いため、 活動翌日のデータでも比較を行った
- ▶ 活動当日、活動翌日ともに、 群間での有意な差は見られなかった

### 活動あり/活動なしの比較(全員,群間,活動当日 7/3)

		QoL	運動 スコア	睡眠					運動 スコア :	消費 カロリー	合計 · 歩数
3	活動あり	67.2	1 77.	.7 65	5.7 6	6.8	活動	かあり	77.7	423	13007
3	活動なし	59.6	64.	.7 61	L.1 6	0.6	活動	かなし	64.7	259	8252
	p値	0.113	1 0.34	15 0.3	46 0.0	777	p	値	0.345	0.156	0.176
		睡眠 I スコア	睡眠時間 (分)	入眠潜時	睡眠効率	中遊	<u></u>	睡眠中の l分あたり P均呼吸数	安静時 心拍数 (睡眠時)	心拍変! (睡眠時	THT U32 UA7
į	活動あり	65.7	354	11.5	90%	3	5.1	13.5	55.7	7 62.	.9 16.9
	活動なし	61.1	348	10.3	84%	5.	4.9	14.5	62.3	3 48.	.1 17.1
	p値	0.346	0.775	0.591	0.289	0.3	317	0.215	0.282	0.12	7 0.715
		健康 スコア	平均 心拍数	平均 心拍数 変動	平均酸素レベル	/ 平均 ストレ レベ	ノス	平均 2膚温度	最高 皮膚温度	亚均	n=10 (男8,女2 年齢25.7才 (σ=8.1)
	活動あり	66.8	71.3	47.8	97.7	39	9.4	34.1	38.6		n=10 (男7,女3
į	活動なし	60.6	74.6	44.6	97.5	4	4.4	34.3	38.5	平均	年齢31.3才 (σ=12.3)
	p値	0.077	0.331	0.675	0.509	`\Q.0	)50	0.638	0.852	2 <b>A</b>	<mark>Dみ活動</mark> 7/1

### 活動あり/活動なしの比較(全員,群間,活動翌日 7/4)

		QoL	運動 スコア	睡眠スコブ				運動 スコア フ	消費 カロリー	合計 歩数
活動	あり	51.8	8.	.8 65	5.9 8	1.6 活	動あり	8.8	47	1604
活動	かなし	51.3	3 25.	.3 64	1.1 7	0.4 活	動なし	25.3	93	2991
р	値	0.41	1 0.23	0.6	56 0.7	764	p値	0.232	0.238	0.252
		睡眠   スコア	睡眠時間(分)	入眠潜時	睡眠効率	中途 覚醒時間	睡眠中の 1分あたり 平均呼吸数	安静時心拍数(睡眠時)	心拍変動 (睡眠時)	無呼吸
活動	あり	65.9	356.8	9.7	90%	41.2	2 13.2	52.3	82.9	15.2
活動	なし	64.1	395.1	13.0	84%	66.4	14.0	59.4	48.6	22.1
p	値	0.656	0.286	0.137	0.683	0.264	0.143	0.052	0.103	0.080
		健康 スコア	/平均 /心拍数	平均 心拍数 、変動	平均酸素 レベル	平均 ストレス レベル	平均 <sup>'</sup> 皮膚温度	最高 [皮膚温度	平均年	10 (男8,女2) =齢25.7才 σ=8.1)
活動	あり	81.6	60.0	63.6	97.7	29.2	34.2	35.9		10 (男7,女3)
活動	なし	70.4	66.0	49.4	97.5	37.9	34.5	36.4		=龄31.3才 σ=12.3)
p	値	0.764	<b>\</b> 0.046,	<b>'</b> 0.384	0.359	0.076	0.319	0.281	_ Aの	<mark>み活動</mark> 7/3

### 活動あり/活動なし の比較 (全員,群間,活動当日 7/3・活動翌日 7/4)

- ▶ 有意に差があった項目(表の赤丸部分)
  - 活動あり群は平均ストレスレベルが低下(活動当日)
  - ▶ 活動あり群は平均心拍数が減少(活動翌日)
  - ▶ 他の項目は活動当日、活動翌日ともに 有意な差は見られず

#### 有意差が見られない原因と考えられるもの

- ・サンプル数の少なさ(n=10)
- ・運動スコアに一定の差はあるが、消費カロリーや歩数はむしろ「活動なし」群が多い。
  - ⇒卓球以外の時間に活動があった?

## 4. 考察

期間前/期間中の比較

温泉地での滞在期間中(毎日入浴)は

- □ 睡眠時間が増え、睡眠の質も総合的に改善
- □ 運動についても総合的に増加
- □ その結果、QoLが改善
- □ 睡眠の質の改善は地元市民、旅行者の両方に見られる
- 活動あり/活動なしの比較(群間比較)

活動あり群は

- □ 平均ストレスレベルが低下(活動当日, A群)
- □ 平均心拍数が減少 (活動翌日,A群)
- □ 他の項目は当日、翌日とも有意な差は見られず

## 本調査の限界

- ▶ サンプル数の少なさ (全体 n=20、地元 n=10、旅行者 n=10 等)
- ▶ 設定した活動(卓球)以外の時間帯に、 活動相当の行動があった可能性あり
- ▶ 以上は有意な差に至らない原因か
- ▶ デバイスの測定精度が不明
- デバイス独自のスコア算出方法が不明(非公開)
- ▶ 被験者の生活記録が多様
- ▶ 被験者の年齢、性別の偏り

# ご清聴 有難うございました

